

みんなでつくろう安全安心のまち

10月11日から全国地域安全運動が始まります



肝付警察署オリジナルキャラクター

安全に対する地域住民の意識を高め、安全で安心して暮らせる地域社会の実現を目指すため、令和3年全国地域安全運動が10月11日(月)～10月20日(水)までの10日間、全国一斉に実施されます。

肝付地区防犯協会では、警察署や自治体、関係各機関などと連携を図り、「安全で安心なまち」の構築を目指し、様々な運動を展開します。

運動の重点

- (1)子ども・女性・高齢者の犯罪被害防止
- (2)うそ電話詐欺(特殊詐欺)の被害防止
- (3)万引きの防止
- (4)車上ねらいの被害防止

期間中、警察を始め、肝付町・東串良町など関係機関や防犯ボランティアの方々の協力を得て、青パト隊や広報車による巡回パトロールを実施予定です。地域住民の皆様方の御理解と御協力をよろしくお願いします。

児童の安全をサポート

少年ボランティア連絡会(会長小竹範夫)を中心として、7月12日柏原小学校で早朝見守り立哨を実施しました。当日は、少し雨が降る朝でしたが子どもたちは元気よく挨拶してくれました。

少年補導員・地域モニター・学校関係者・警察署員の協力の元、毎月肝付署管内の小中学校を巡回して児童の見守りと挨拶運動を実施しています。

子どもたちが連れ去りなどの事件・事故に遭わないよう地域で見守りましょう。

皆様方の御支援と御協力をお願いします。

児童の登校中の様子



△ 不審者対応訓練実施 △

6月23日内之浦小学校、6月30日東串良中学校において不審者対応訓練を実施しました。刃物を持って侵入した不審者を中庭にて、職員が刺股を持って対応している間に児童を体育館に避難させ、110番通報し、駆けつけた警察官に取り押さえられるという想定で訓練を行いました。

訓練終了後、肝付警察署生活安全刑事課野間警部補による講話があり、児童には『声をかけられたら自分の命を守るために、まず相手と距離をとる、防犯ブザーを鳴らす、大声を上げて逃げる、「いかのおすし」を思い出して被害に遭わないようにすること』をお願いしました。



内之浦小学校
不審者からの声掛け



内之浦小学校
離脱技の訓練



東串良中学校
刺股など実技訓練

「車内安全運動」推進中 車上ねらいに注意！！

～鍵かけて、金置かざれば、被害なし～

(車内に貴重品を置かない)

7月17日、肝付町の楠集中高一貫学校において薬物乱用防止教室が行われました。同校在学学生全員が参加し、「薬物を使用することで脳や体にダメージを与え、最悪死に至ることもある」と薬物乱用の怖さを訴えました。また「学生としての自覚と勇気を持ち、親や警察に相談すること」を指導しました。

